

平成23年5月20日

各 位

投資有価証券評価損の計上に関するお知らせ

当社は、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落した銘柄について、 平成23年7月期第3四半期において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上する必要が生じましたので、お知らせいたします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、洗替法を採用しているため、平成23年7月期の期末決算の時価により、特別損失の額が変動する場合、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

記

1. 平成23年7月期第3四半期末の投資有価証券評価損の総額

(A) 平成23年7月期第3四半期末の投資有価証券評価損の総額	63 百万円
(B) 平成22年7月期の純資産の額	2,311 百万円
(A/B×100)	(2.8%)
(C) 最近5事業年度の経常利益の平均額	40 百万円
(A/C×100)	(157.0%)
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額	24 百万円
(A/D×100)	(263.5%)

- (注) 1. 当社の第3四半期末は、4月30日であります。
 - 2. 最近に終了した事業年度末の経常利益及び当期純利益の額が10億円未満のため、 経常利益及び当期純利益の額は最近5事業年度の平均としております。(赤字の事 業年度はゼロとして計算しております。)
 - 3. 第2四半期累計期間の投資有価証券評価損の計上はありません。

2. 今後の見通し

平成23年7月期の通期業績予想に与える影響につきましては、現在精査中であり、確定次第速やかに公表いたします。

以上